

平成 2 4 年 1 月

「富士山」の世界文化遺産推薦について

1. 名 称

「富士山」 Fujisan

2. 所在地

山梨県・静岡県

3. 暫定一覧表記載年月

平成19(2007)年1月

4. 共同推薦省庁

文化庁、環境省及び林野庁

5. 概 要

富士山は、日本を代表し象徴する日本最高峰の秀麗な円錐成層火山として世界的に著名であり、その荘厳で崇高な形姿を基盤として日本人の自然に対する信仰の在り方や日本に独特の芸術文化を育んだ山である。山岳に対する信仰の在り方や、海外に影響を与えた19世紀後半の葛飾北斎や歌川広重などによる顕著な普遍的価値を持つ「浮世絵」などの日本独特の芸術文化を育んだ山である。

時代を超えて、一国の文化の諸相とも極めて深い関連性を示し、山に対する信仰の文化的伝統を表すのみならず、世界的な「名山」としての景観の類型の顕著な事例として顕著な普遍的価値を持つ山である。

富士山の顕著な普遍的価値

信仰の対象

- 富士山城
 - 山頂の信仰遺跡群
 - 登山道
- 浅間神社の境内・社殿群、御師住宅
- 霊地・巡礼地

芸術の源泉

- 富士山城に対する
 - 展望地点
 - 展望景観

名山としての景観

- 評価基準(iii) 「富士山信仰」という山岳に対する固有の文化的伝統を表わす証拠
- 評価基準(iv) 世界的な「名山」としての景観の類型の顕著な事例
- 評価基準(vi) 顕著な普遍的意義を持つ芸術作品との直接的・有形的な関連性

6. 資産の保護措置

文化財保護法、自然公園法及び国有林野の管理経営に関する法律

7. 構成資産一覧

No	構成資産
1	富士山城（ふじさんいき）
1-1	山頂の信仰遺跡群（さんちょうのしんこういせきぐん）
1-2	大宮・村山口登山道(現富士宮口登山道)（おおみや・むらやまぐちとざんどう(げんふじのみやぐちとざんどう)）
1-3	須山口登山道(現御殿場口登山道)（すやまぐちとざんどう(げんごてんばぐちとざんどう)）
1-4	須走口登山道（すばしりぐちとざんどう）
1-5	吉田口登山道（よしだぐちとざんどう）
1-6	北口本宮富士浅間神社（きたぐちほんぐうふじせんげんじんじゃ）
1-7	西湖（さいこ）
1-8	精進湖（しょうじこ）
1-9	本栖湖（もとすこ）
2	富士山本宮浅間大社（ふじさんほんぐうせんげんたいしゃ）
3	山宮浅間神社（やまみやせんげんじんじゃ）
4	村山浅間神社（むらやませんげんじんじゃ）
5	須山浅間神社（すやませんげんじんじゃ）
6	富士浅間神社(須走浅間神社)（ふじせんげんじんじゃ(すばしりせんげんじんじゃ)）
7	河口浅間神社（かわぐちあさまじんじゃ）
8	富士御室浅間神社（ふじおむろせんげんじんじゃ）
9	御師住宅(旧外川家住宅)（おしじゅうたく(きゅうとがわけじゅうたく)）
10	御師住宅(小佐野家住宅)（おしじゅうたく(おさのけじゅうたく)）
11	山中湖（やまなかこ）
12	河口湖（かわぐちこ）
13	忍野八海（出口池）（おしのはっかい（でぐちいけ））
14	忍野八海（お釜池）（おしのはっかい（おかまいけ））
15	忍野八海（底抜池）（おしのはっかい（そこなしいけ））
16	忍野八海（銚子池）（おしのはっかい（ちょうしいけ））
17	忍野八海（湧池）（おしのはっかい（わくいけ））
18	忍野八海（濁池）（おしのはっかい（にごりいけ））
19	忍野八海（鏡池）（おしのはっかい（かがみいけ））
20	忍野八海（菖蒲池）（おしのはっかい（しょうぶいけ））
21	船津胎内樹型（ふなつたいないじゅけい）
22	吉田胎内樹型（よしだたいないじゅけい）
23	人穴富士講遺跡（ひとあなふじこういせき）
24	白糸ノ滝（しらいとのたき）
25	三保松原（みほのまつばら）

8. 構成資産面積及び緩衝地帯の面積

構成資産面積 20, 702. 1ha

緩衝地帯面積 49, 627. 7ha

合計 70, 329. 8ha